2016.12.7

第１７回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会 2016
http://www.si-sice.org/si2016/

オープンフォーラム
「スポーツと工学のインテグレーションを目指して」

＜開催概要＞

便利な道具の開発などによって人々の生活を豊かにしてきた工学，そしてスポーツ（運動）と生体機能のかかわり合いを明らかにし人々の心身を豊かにしてきたスポーツ科学ならびにスポーツ医科学，この異分野が寄り添うことで，人が本来持つ生体機能を効率的にかつ極限まで高めることを実現し，高齢化社会迎えた我が国の疾病数の減少，さらに，来る自国開催のパラ・オリンピックに向けたアスリートの育成に繋がるのではないでしょうか．本フォーラムでは，スポーツ科学，スポーツ医科学，スポーツ選手，スポーツ工学のそれぞれの立場から講演者をお招きし，スポーツを取り巻く現状とスポーツと工学のインテグレーションへの期待についてお話いただきます．

＜開催日＞

2016 年 12 月 17 日（土）　10:00-12:30

＜会　場＞

札幌コンベンションセンター 大ホール

＜プログラム＞

10:00-10:20　「既存のスポーツ科学の限界を工学技術によって打破する取り組みの紹介」
吉武康栄（鹿屋体育大学），池田篤俊（近畿大学），田中由浩（名古屋工業大学）

10:20-10:40　「地域振興を目指す冬季スポーツと工学のインテグレーション」
鈴木聡一郎（北見工業大学）

10:40-11:00　「スポーツ生理学と工学」
篠原稔（ジョージア工科大学）

11:00-11:20　「女性サッカー選手としての経験と科学の接点」
波佐谷灯子（ノルディーア北海道），瀧澤一騎（身体開発研究機構）

11:20-11:40　「スポーツ医科学の取り組み」
木村浩彰（広島大学病院）

11:50-12:30　パネルディスカッション（司会：法政大学 平野裕一 教授）

＜オーガナイザ＞

池田 篤俊（近畿大学）栗田 雄一（広島大学）瀧澤 一騎（身体開発研究機構）
田中 孝之（北海道大学）吉武 康栄（鹿屋体育大学）

＜お問い合わせ＞

栗田 雄一〈ykurita@hiroshima-u.ac.jp〉